

地域情報論 I

科目ナンバリング SOC-107
【IV】 選択 2単位

野本 敬

1. 授業の概要(ねらい)

私たちは「地域」・「地方」をしばしば明確な境界線で区分された空間とみなしがちです。しかし、実際の「地域」空間とは、必ずしも固定的ではない、人為的に創出されるものでもあります。この講義では、中華民国時期の四川省涼山地区における彝族地域成立の歴史とその影響について学び、「辺境」について新たな視点を獲得することを目指します。

2. 授業の到達目標

対象地域の政治や社会、人々の地理認識が歴史的にどのように変化したか簡潔に説明できること、及び「地域」の生成に関わる諸要因を列挙し、そのメカニズムを説明できることをめざします。さらに現代のわれわれにとっての「地域」・「地方」の問題についても一定の見解を述べられることを期待します。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験またはレポート(50%)及び平常点(50%)より評価します。平常点はLMSの課題履行状況から判断します。評価に関わる試験またはレポート・課題の解説については、LMS上で解答例や評価観点を解説することにより行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献

特定のテキストは使用しません。授業は資料配付を中心に、時にパワーポイント等も使用しつつ進めます。参照すべき文献についてはその都度紹介します。

5. 準備学修の内容

授業内で提示した内容を、紹介された参考文献などを通じ各自で理解を深めることは必須です。(1時間～30分程度)授業の進行と並行して一定の単元毎にLMSを利用した理解度を測る課題を設定するので、授業時間外に実施してください。そのためにも復習には一定の時間が必要です(30分程度)。具体的な要領については授業時に随時提示していきます。

6. その他履修上の注意事項

資料はLMS掲示により配付の予定です。教室内では、脱帽、スマートフォンなど電子機器は使用を控え、私語を慎むなど講義の妨げにならないよう静粛にしてください。授業時間中で説明できる事項には限りがあるので、背景や関連事項などについては図書館で関連する本を読むなど各自の能動的な学習が必要になります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:地域とイメージ【オンライン開講】
- 【第2回】 「彝族」とは何か①:公定カテゴリー
- 【第3回】 「彝族」とは何か②:民族認識の歴史
- 【第4回】 民国期涼山彝族地域の諸相①観察記録より
- 【第5回】 民国期涼山彝族地域の諸相②社会
- 【第6回】 民国期涼山彝族地域の諸相③政治・経済
- 【第7回】 彝族と「夷区」のイメージ【オンライン開講予定】
- 【第8回】 「夷区」イメージとその実態
- 【第9回】 19世紀以来の社会変動とその影響①政治・軍事
- 【第10回】 19世紀以来の社会変動とその影響②経済・社会
- 【第11回】 民族イメージと民国期民族エリート
- 【第12回】 涼山彝族社会性質論争
- 【第13回】 「民族」イメージと認識の諸相
- 【第14回】 「民族」イメージの固定と生成
- 【第15回】 「民族」イメージの「利用」・まとめ